



コーヒーを飲みながら聞く科学の話は楽しい サイエンスカフェへようこそ!

サイエンスカフェ

第25回企画

広島大学 大学院 理学研究科

福島原発事故による放射能汚染についてサイエンスとして伝えたいこと!



東日本大震災からもう三年が経ちます。原発事故により飛散した放射性物質は、どこにどれくらい溜まっているのでしょうか。その本質を知るために、私たちはサイエンスとしてこの問題に取り組んでいます。

話し手：田中万也（広島大学サステナブル・ディベロップメント実践研究センター・特任講師）

聞き手：寺本紫織

【日時】平成26年4月12日(土)1430-1630 (受付開始 14:00)

【場所】la place マーメイドカフェ広島大学店

【対象】年齢制限はありません。

【参加申込等】参加希望の方はメールでお申し込みください。

e-mail: scicafe@hiroshima-u.ac.jp

(申込の際にお名前と電話番号など連絡先の記載をお願いします)

定員40名程度。定員に達する前で4月9日(水)までに

申込の方にはワンドリンクをサービスします。

【問合せ先】理学研究科 運営支援グループ(研究支援担当) 筒本

TEL: 082-424-4467(月~金 9:00-17:00) e-mail: scicafe@hiroshima-u.ac.jp

【ホームページ】<http://home.hiroshima-u.ac.jp/sciyugo/scicafe/>



広島大学東広島キャンパス地図



サイエンス
カフェ

広島大学 理学研究科

コーヒーや紅茶を飲みながら、アットホームな雰囲気 楽しく「科学」について語り合いませんか？

授業や講演会などとは違う「科学を題材にコミュニケーションする空間」を
演出したいと、広島大学理学研究科の有志が集まり「サイエンスカフェ」
活動を始めました。参加資格はたった一つ。

“身近な科学に触れてみたい方！”

これだけです。好奇心旺盛な皆さんのご参加をお待ちしています。

どんな感じのイベントなの…？

話し手の先生も聴衆の皆さんも、お互いにコーヒーを飲
んだりお菓子をつまんだりしながら、くつろいだ雰囲気です話
を進めていきます。

進行役の“ファシリテーター”(聞き手)がときには小道具な
どを使って、話の内容をより分かりやすく皆さんに伝える手
助けをしてくれます。



「理が苦」から「理楽」へ

科学はとってもドキドキ・ワクワクするもの。だから、話の途中
で質問するのも大歓迎。でも、質問をしたくても手が挙げづら
いこともありますよね？ そんな心配は、サイエンスカフェならば無
用です！ 質問カードに聞きたいことを書き込めば、聞き手の方
が皆さんの代わりに話し手に質問してくれます。

これまで理科や科学が苦手だった人も、一緒に楽しみませんか？



さて、今回のサイエンスカフェは…

福島原発事故によって環境中に放出された放射性物質は、
どのような場所にあるのか？どのような状態で存在しているの
か？ 同じ場所に留まっているのか？ これらは放射性物質の除
染問題とも大きく関わっています。

これはこれからの私たちのライフスタイルを考えていくため
の重要な問題です。最新の調査結果や研究成果についてご紹介
しながら、みなさんと除染ごみの問題について考えたいと思
います。

